

心電図検査電極用クリップ CME-108FJ スナップクリップ

【禁忌・禁止】

併用医療機器

- ※※ 磁気共鳴画像診断装置（MRI 装置）と併用しないでください。

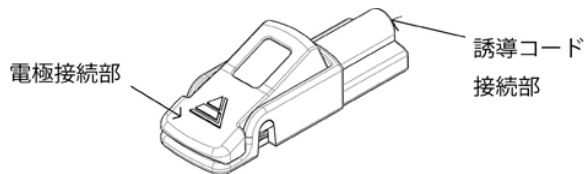
〔MRI 装置への吸着、故障、破損、火傷等が起こる恐れがあります。〕「相互作用の項参照」

使用方法

- ・医師または医師の指示を受けた者以外は、本製品を使用しないでください。

【形状・構造及び原理等】

外観図



*種類

No.	型 式	備 考	包装
1	CME-108FJ	10 誘導色 標準 12 誘導用	10 個/袋
2	CME-108FJ-L	4 誘導色 四肢誘導用	4 個/袋
3	CME-108FJ-C	6 誘導色 胸部誘導用	6 個/袋
4	CME-108FJ-W	1 誘導色 白色	3 個/袋
*5	*CME-108FJ-U	*3 誘導色 超音波四肢用	*3 個/袋

作動・動作原理

- ・体表面に設置された電極から体表面の心電信を心電波形処理装置に伝達する導体。この活動電位を記録する装置は、心電計（ECG）である。

※動作保証条件

※※使用温度：10～40℃

※※使用湿度：30～75%（結露しないこと）

【使用目的又は効果】

使用目的

- ・患者の心電図信号を心電計（ECG）に伝達する装置。本製品は、心電用誘導コードおよびタブ型ディスプレイ電極と接続する。本製品は再使用可能である。

【使用方法等】

1. 本製品の誘導コード接続部を、各々対応する心電用誘導コードのΦ3 プラグ部に接続します。
2. 患者にタブ型ディスプレイ電極を取り付けた後、本製品の電極接続部へ接続します。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

- ※※ 指定の機器以外、接続しないでください。指定の機器については、接続する機器の添付文書を確認するか、もしくは最寄りの販売会社までお問い合わせください。〔本来の性能や機能が損なわれ、重大な事故を引き起こす可能性があります。〕
- ※※ 除細動器、および電気メスと併用するときは、接続する機器の取扱説明書を確認してください。〔機種によっては装置が破損したり安全が保てないことがあります。〕
- ・皮膚障害のある部位への装着は行わないでください。
- ・ご使用中、皮膚の発赤、腫れなどの症状が現れたときは使用を中止してください。

- ・ホック型のディスプレイ電極に本製品の電極接続部を無理に挟まないでください。〔電極接続部が破損する恐れがあります。〕
- ・長時間測定する場合、本製品が押さえつけられ、患者を圧迫していることが無いことを適宜確認してください。〔血流を阻害し、圧迫壊死を生じることがあります。〕
- ・本製品は滅菌できません。
- ・本製品は防水仕様ではありません。

相互作用（他の医薬品・医療機器等との併用に関すること）

併用禁忌（併用しないこと）

医療機器の名称等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
磁気共鳴画像診断装置（MRI 装置）	使用禁止	※※MRI 装置への吸着、故障、破損、火傷等が起こる恐れがあります。

【保管方法及び有効期間等】

保管方法

- ・直射日光の当たる場所、水のかかる場所、化学薬品の保管場所、ガスの発生する場所を避けて、指定温度範囲内の場所に保管してください。特に湿度、塩分、硫黄分の多い雰囲気には放置しないでください。
保管温度：-10～60℃
保管湿度：10～95%（結露しないこと）

耐用期間

2 年〔自己認証（当社データ）による〕

【保守・点検に係る事項】

- ※※ 使用前に心電図の波形が正常に表示されることを確認してください。
- ※※ 本製品使用後は、中性洗剤または 70%イソプロピルアルコールで拭き、シンナー、トルエンなどの有機溶剤やクレゾール石けん液等は使用しないでください。〔本製品の劣化を促進し、破損の恐れがあります。〕
- ・拭いた後は乾燥していることを確認してご使用ください。
- ・ご使用前に変形、ひび割れ、腐食（錆）などの異常がないことを確認してください。異常を確認した場合は使用しないでください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

フクダ電子株式会社

電話番号：03-3815-2121(代)